



114GENNAI イノベーションファンドの設立について

百十四銀行（頭取 森 匡史）及び当行全額出資の投資専門子会社である百十四共創投資株式会社（代表取締役社長 多田 智彦）は、2025年10月1日付で「114GENNAI イノベーションファンド」（総額20億円、以下本ファンド）を設立し、取扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 設立の目的

本ファンドはスタートアップ企業への投資を通じて地域経済活性化、社会課題解決、及び先端技術活用による産業変革を実現することをめざし、スタートアップ企業に投資を行います。

香川県や当行営業エリアを中心にスタートアップ企業へ投資と成長支援を行い、地域の中核企業を育成していきます。また都市圏において地域経済の活性化に資するスタートアップ企業への投資に加え、当行のお取引先企業とのビジネスマッチングを行い地域企業の成長を促進します。

スタートアップ投資を起点に関係各所と連携し、香川スタートアップエコシステム^{※1}を構築することで起業を促進し、地域経済の持続的な発展に貢献します。

^{※1} 香川スタートアップエコシステムのイメージは別紙記載

2. 本ファンド名称について

「114GENNAI イノベーションファンド」は、香川県さぬき市志度出身で、科学・商業・芸術・教育を横断した江戸時代のイノベーター、平賀源内先生の志を現代に踏襲するため「GENNAI」と命名しました。先生の分野を超えた功績と、単なる技術革新にとどまらない社会課題解決や価値共創をめざして、当行はスタートアップ企業への投資や香川スタートアップエコシステムの構築に取り組んでまいります。

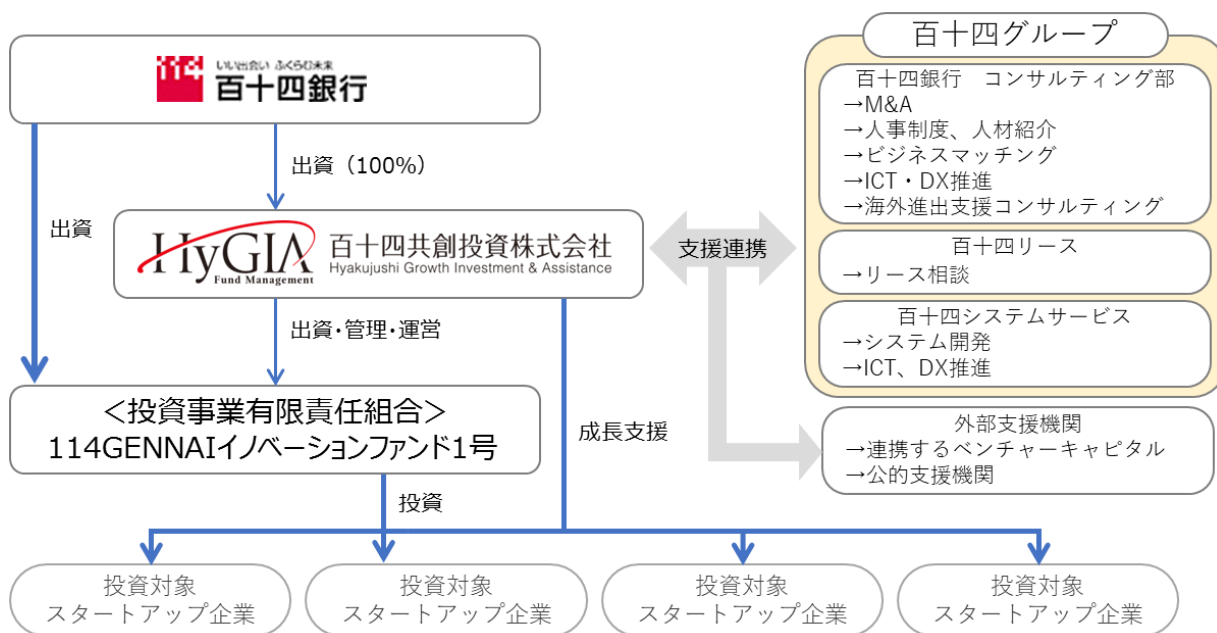
3. 本ファンドの概要

正式名称	114GENNAI イノベーションファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 日	2025年10月1日（水）
存続期間	10年間
G P ^{※2}	百十四共創投資株式会社
L P ^{※3}	株式会社百十四銀行
投資対象	上場や急速な成長をめざすスタートアップ企業
ファンド総額	20億円

^{※2}GP（ジェネラルパートナー）は、ファンドの運営会社である無限責任組合員。通常自らもファンドに出資する

^{※3}LP（リミテッドパートナー）は、ファンドの資金出資者であり、その責任が出資した金額にのみ制限される有限責任組合員
以上

【ファンド運営スキーム】



【香川スタートアップエコシステム】

香川スタートアップエコシステム

